

◆アセスメントポリシー（学習成果及び教育効果の検証に関する方針）

1. 目的

短期大学としての教育の質を保証する目的から、三つの方針を基盤とする評価指標を定め、教育成果の可視化を行うことにより学生の学習成果を評価する。この評価は、入学時から卒業時までを継時的に、短期大学レベル、学科レベル、科目レベルの3つのレベルで、下記に示す指標に基づいて実施し、教育内容、教育方法の改善等に利用する。

2. 評価に用いる指標

評価に用いる指標は下記のとおりとする。

評価主体	入学時 (アドミッションポリシー)	在学中 (カリキュラムポリシー)	卒業時・卒業後 (ディプロマポリシー)
機関レベル (短期大学)	・各種入学試験	・退学状況(除籍含む)(中退学率) ・休学状況	・卒業率・学位授与数 ・就職率・専門職率・進学状況
	・学生調査	・短期大学生調査【短大基準協会】 ・学生満足度調査・学習行動調査	・勤務状況調査(卒業生・事業所) ・卒業時アンケート
教育課程レベル (学科)	・各種入学試験	・G P A ・単位修得状況・カリキュラムマップに基づく学習成果別評価	・G P A ・資格・免許取得状況 ・単位修得状況
科目レベル (個々の授業)	・入学時学力確認テスト	・成績評価・欠席状況	
		・授業アンケート	

3. 結果の取り扱い

各評価の結果については、原則として担当部署が報告書を作成して教授会において報告するとともに、自己点検・評価委員会にも報告するものとする。加えて、適切な形式で結果を学内外に公開するよう努めるものとする。これらの過程において、個人情報の取り扱いについては、十分注意することとする。